

た か は ぎ

2016.5
No.139

議会だより

平成28年第1回定例会

- 会期 3月4日～3月24日
- 議案に対する質疑……………3
- 委員会審査報告……………5
- 討論……………7
- 市政に対する一般質問……………8

撮影地 大和町

平成 28 年第 1 回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第1号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	損害賠償及び和解のうち、50万円以下の専決事項について報告するもの	—
議案第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	鈴木充弘氏（安良川）が任期満了となるため、再任について意見を求めるもの	原案同意
議案第2号	平成 27 年度高萩市一般会計補正予算（第 5 号）	歳入歳出それぞれに 2 億 8,165 万 9 千円を増額するもの。積立金と国の補正予算対応の事業等を追加するもの	原案可決
議案第3号	平成 27 年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	歳入歳出それぞれに 6,743 万 9 千円を追加するもの	原案可決
議案第4号	平成 27 年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）	保険事業勘定に 17 万 8 千円を追加するもの	原案可決
議案第5号	平成 27 年度高萩市霊園事業特別会計補正予算（第 2 号）	秋山菖蒲霊園事業に 49 万円、高萩霊園事業に 304 万円を追加するもの	原案可決
議案第6号	平成 27 年度高萩市水道事業会計補正予算（第 2 号）	収益的収入及び支出において水道事業費用を 54 万 6 千円を増額するもの	原案可決
議案第7号	平成 27 年度高萩市工業用水道事業会計補正予算（第 2 号）	収益的収入及び支出において工業用水道事業費用を 13 万 6 千円を増額するもの	原案可決
議案第8号	高萩市山王相撲場の設置及び管理に関する条例の廃止について	山王相撲場解体工事事業完了に伴うもの	原案可決
議案第9号	行政不服審査法の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	行政不服審査法の改正等に伴い、関係条例を整備するもの	原案可決
議案第 10 号	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	地方公務員法等の一部を改正する法律の施行及び人事院勧告等に伴い、関係条例を整備するもの	原案可決
議案第 11 号	高萩市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について	消費者安全法の一部改正に伴うもの	原案可決
議案第 12 号	高萩市東日本大震災復興交付金管理基金条例の一部改正について	東日本大震災復興交付金事業計画期間の延長に伴い、失効の期日を改めるもの	原案可決
議案第 13 号	高萩市建築確認申請等手数料条例の一部改正について	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の制定等に伴い、審査事務に係る手数料の追加等をするもの	原案可決
議案第 14 号	高萩市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部改正について	土砂等による埋め立て等の規制を強化するもの	原案可決
議案第 15 号	高萩市建築基準条例の一部改正について	建築基準法施行令の一部改正に伴うもの	原案可決

平成 28 年第 1 回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
議案第 16 号	高萩市建築審査会条例の一部改正について	建築基準法の一部改正に伴い、建築審査会の委員の任期を定めるもの	原案可決
議案第 17 号	高萩市火災予防条例の一部改正について	対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取り扱いに関する基準を定める省令の一部改正に伴うもの	原案可決
議案第 18 号	高萩市立幼稚園授業料徴収条例の一部改正について	多子世帯・ひとり親世帯等の保護者の経済的負担軽減を図るため	原案可決
議案第 19 号	第 5 次高萩市総合計画基本構想の制定について	新たに第 5 次高萩市総合計画基本構想を定めるもの	原案可決
議案第 20 号	平成 28 年度高萩市一般会計予算	平成 28 年度当初予算 129 億 1,000 万円を定めるもの	原案可決
議案第 21 号	平成 28 年度高萩市国民健康保険事業特別会計予算	平成 28 年度当初予算 38 億 2,000 万円を定めるもの	原案可決
議案第 22 号	平成 28 年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計予算	平成 28 年度当初予算 3 億 1,300 万円を定めるもの	原案可決
議案第 23 号	平成 28 年度高萩市介護保険事業特別会計予算	平成 28 年度当初予算 25 億 7,360 万円を定めるもの	原案可決
議案第 24 号	平成 28 年度高萩市霊園事業特別会計予算	平成 28 年度当初予算 930 万円を定めるもの	原案可決
議案第 25 号	平成 28 年度高萩市水道事業会計予算	平成 28 年度当初予算 10 億 2,042 万 4,000 円を定めるもの	原案可決
議案第 26 号	平成 28 年度高萩市工業用水道事業会計予算	平成 28 年度当初予算 2 億 3,120 万 4,000 円を定めるもの	原案可決
	議員の派遣について	4 月に行われる、議会報告会に議員を派遣するもの	原案可決

第 1 回定例会

平 正三 議員
 質問 財政調整基金積立金の財源は、土地売り払い収入 2189 万円、公用車 2 台の売り払い収入 5 万円、前年度繰越金残金見込 1 億 3770 万 2000 円である。地域振興基金積立金の財源は、学校法人明秀学園の寄附金 550 万円、茨城県に貸しているグリーンタウンてつな住宅団地用地の賃貸料 1549 万円、高萩こころの里支援寄附金 32 万円である。平成 27 年度見込み基金残高は、財政調整基金約 10 億 5170 万円、地域振興基金約 3640 万円である。

今川 敏宏 議員
 質問 歳入のうち市たばこ税の 818 万 4000 円減額理由を伺う。

総務部長 当初予算では前年度比微減の 2 億 5589 万 2000 円

議案第 2 号 平成 27 年度高萩市一般会計補正予算 (第 5 号)

議案質疑

を見込んでましたが、想定以上に消費本数が減っており、年間消費本数合計が116万7000本の減、率にして2・4%の減と見込まれるため、今回減額補正を行うものです。内訳は、メビウス、セブンスター等の旧3級品以外では、当初予算に比べて年間消費見込み本数が190万5000本の減、率にして4・0%の減となりますが、しんせい、わかば、エコー等の旧3級品では、当初予算に比べて年間消費見込み本数が73万8000本の増、率にして75・1%の増となります。この旧3級品は、高齢者が長年愛用していることから、一般的な紙巻きタバコの税率のおおむね2分の1の特例税率が適用され、価格が安価に抑えられています。近年、旧3級品の消費量が増加傾向にあり、安価な旧3級品へ変える方が増えているものと思われまます。

菊地 正芳 議員

質問 社会福祉費補助金の中の復興交付金は来年も再来年ももらえるのか、事業費が2つ計上されているが内容について伺う。

市民生活部長 対象期間は、10年間と定められています。災害公営住宅家賃低廉化事業と東日本震災特別家賃低減事業で、災害公営住宅に入居する被災者の負担軽減を目的とするものです。

議案第10号 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

大足 光司 議員

質問 職場を見ると、全ての職員一人一人仕事量が増加しているところである。

人事評価制度は、更に職員のメンタル的なストレスが心配される。また、消防団員については、他に仕事を持ちながら災害時、常勤の消防隊員と協力し消火活動や避難誘導等に努められているが、その勤務成績などについて、どのような評価をされるのか。

総務部長 今回、本格的に導入する人事評価制度は、本市では平成20年度から試行的に実施し、管理職員を対象とした評価者研修や評価される側を対象とした被評価者研修を行うなど、準備を進めてきました。また、この制度は、評価者と被評価者との間で定期的な面談を行うこととされており、面談を通して被評価者のメンタル面での変化にも早目に気づき対応できるものと考えております。評価者は、素直に話し合える雰囲気をつくるよう心がけ、丁寧な意見交換を行うよう努めることとしており、これまで以上に評価者と被評価者とのコミュニケーションが図

られることになり職場の雰囲気も改善されるものと考えております。

消防長 現在の勤務成績の評価について、消防の実践的な活動を取り入れた訓練や出動実績、例えば火災や災害時の出動や消防演習、規律訓練などで評価をしていきます。改正後の人事評価については、現在までの状況等を含め近隣市町村の動向を見ながら検討いたします。

議案第18号 高萩市立幼稚園授業料徴収条例の一部改正について

菊地 正芳 議員

質問 改正理由は多子世帯、ひとり親世帯等の保護者の経済的負担を軽減する為となっているが、税法上で言う寡婦世帯と未婚世帯では、控除の部分とかで差が生じているが今回の軽減策は、同等に扱っていただけなのか、未婚とか寡婦とかという部分での差が生じてくるのか伺う。

教育部長 違いは生じませんので、いずれの方にもひとり親世帯などと位置づけることとなっております。なお、ひとり親世帯などの中には、在宅障害児などを有する世帯も含まれております。

議案第19号 第5次高萩市総合計画基本構想の制定について

大足 光司 議員

質問 土地の利用構想等が記載されているがその中で、海のゾーンの取り組みが無いように思える。海の利活用について事業など考えを聞きたい。

企画部長 土地利用構想に海のゾーンの取り組みについて、海岸部については、「里のいなみゾーン」の中に位置づけをしており、太平洋沿いの海浜や緑地など自然環境と調和した高萩らしい暮らしを実現する土地利用を図ってまいりたいと考えております。

具体的な利活用の構想について整備計画等は現在はないが、環境保護に努め高萩の美しい自然を生かすことが重要と考えております。



高萩市総合計画

総務産業委員会

3月15日、当委員会に付託された議案12件の審査を行った。

○平成27年度高萩市一般会計補正予算(第5号)

問 高萩陸橋補修補強工事請負費3548万円の減額理由を伺う。

答 事前協議の中で、JR側より安全管理確保のため手すりの高さを2メートルで予算計上した。実施協議の中で、既設橋の構造検討を行ったところ、2メートルの確保ができないため、既設手すりに30センチメートルのかさ上げをして1・2メートルの最低高さを確保した。このことにより、減額補正する。

問 都市計画道路再検討調査委託料256万円の減額理由を伺う。

答 都市計画道路3・3・9石滝赤浜線の南伸(国道461号線から南に1・1キロメートル)は、茨城県が実施することになり減額補正する。

問 情報セキュリティ強化対策事業費1949万2000円の内容について伺う。

答 増額補正の内容は、市町村において、早急に対応すべきと示されているマイナンバーを利用するパソコンにおいて2要素認証の導



高萩陸橋

入、現在パスワードで利用者認証を行っているが、手のひら認証を追加してセキュリティを強化する。それと情報持ち出しの禁止設定、インターネット接続環境の分離、この3点に対応する増額。

○第5次高萩市総合計画基本構想の制定について

問 平成32年に労働人口が1万

1373人(平成22年時点1万9973人)と予測されているが、人口減少歯止め政策を伺う。

答 現在実施している産業再生特区などの支援を継続し、また、創生交付金を活用した創業支援を行っている。

文教厚生委員会

3月14日、当委員会に付託された議案7件の審査を行った。

○平成27年度高萩市一般会計補正予算(第5号)

問 国民健康保険費、国民健康保険事務経費、繰出金5893万6000円について内容を伺う。

答 増額補正になった理由でございますが、2点考えられます。1点目は、国保特別会計の歳入において、国民健康保険税が減額となったことでございます。被保険者数が見込みより大幅に減少したこと、また固定資産税の評価替えにより、国保加入者の固定資産税の税額が大きく減少したこと。2点目は、国保特別会計の歳出の保険給付費が増額となったことです。保険給付費の毎月の支払額は年度ごとにはらつきがございますが、年度末に向け伸びる傾向が見られます。今回の補正額の積算に当たりましては、3月から11月診療分までの実績をもとに、残り3か月分の保険給付費に伸び率を加味し見込んだところ、保険給付費が6793万8000円の増額となりました。

財源不足が見込まれますことから、財源補てん分繰出し金を増額



松岡幼稚園

する内容となったものでございます。○高萩市立幼稚園授業料徴収条例の一部改正について

問 条例の中で料金を設定しているが規則で定めるといふ変更になった理由について伺う。

答 幼稚園授業料につきまして、これまで条例の中で世帯の所得状況や兄弟の有無によりまして9パターンの金額を定めておりました。今回の改正につきましては、新年度における子ども子育て支援新制度関連予算におきまして、新たに多子世帯、ひとり親世帯等の保育料負担の軽減策が示され、24パターンの授業料を設定することになりました。

予算特別委員会

総務産業委員会所管

○平成27年度高萩市一般会計補正予算(第5号)

問 創業支援事業経費5675万6000円は、市民センター(注1)インキュベーション施設、コワーキングスペースにするという事業だと思いますが、3階部分をフロア丸ごと改装するの。また、3階部分は相談する場所ではなく、起業、新しい仕事を始めるという場所なのがお伺いします。

答 そのようなイメージを持っておりまして、3階の大会議室の中、会議室の中、トイレを改装するものです。

問 道の駅構想調査事務経費428万8000円についてお伺いします。

答 基本構想ということで、目的は休憩とか情報発信、そして今回地方創生、地域活性化の拠点というところで、ある程度目的をしっかりとつかんだ中で、候補地については、具体的に検討してまいります。

○平成28年度高萩市一般会計予算
問 市営住宅整備事業3743万

6000円についてお伺いします。

答 市営住宅整備事業の内訳は、市営花貫住宅1号棟外壁改修工事請負費が2200万円、市営萩ヶ丘住宅解体工事請負費が755万6000円、市営板東塚住宅解体請負工事費が696万2000円、市営住宅火災報知器交換工事請負費が91万8000円になります。

問 橋梁維持費の橋梁長寿命化事業1億2300万円についてお伺いします。

答 委託料、橋梁点検調査委託料につきましては、JR2橋、中央跨線橋と磯道跨線橋の点検をJRに委託する事業委託料でございます。そのほか、市道3070号線外4橋の実施設計委託、市道202号線の工事請負、金成橋外9橋の改修工事請負、全10橋になります。この2つにつきましては、平成23年から25年度の3カ年で15メートル以上の橋梁の48橋の点検を実施しまして、橋梁の修繕計画を策定しております。

問 都市公園等整備事業1497万5000円についてお伺いします。

答 小島団地緑地法面フェンス整備工事請負費が35万1000円、小島団地緑地法面改修工事請

負費が129万6000円、駒形児童公園フェンス整備工事請負費が118万8000円、赤浜第1公園トイレ解体工事請負費が124万2000円、本町ファミリースポーツ公園遊具整備工事請負費が1089万8000円になります。ユニバーサルデザインの遊具設置一式で滑り台、うんてい等が一体となった遊具となっております。



本町ファミリースポーツ公園

(注1) 起業したい人、起業間もない人の活動を支援する施設。

(注2) 個別のブースではなくオープンスペースで、単独または共同で仕事ができる場所。

文教厚生委員会所管

○平成28年度高萩市一般会計予算

○ジュニア萩っ子各種大会応援補助金300万円の内容については、県大会以上の各種競技大会へ出場する生徒及び教職員の県外宿泊費、交通費等、補助率100%交付するものと確認された。

○学校施設整備事業 松岡小学校普通教室間仕切り設置工事請負費496万8000円の内容については、松岡小学校の普通教室は壁がないオープンスペースを採用しているが、隣の教室の声や歌などが聞こえたり、教師の声が後方まで届きにくいとの意見が教師から上がり、普通教室6か所に可動間仕切りを設置し、環境改善を図るもの。間仕切り壁についてはその工法についても意見が交わされた。

○幼稚園空調設備工事については、幼児の熱中症対策の一環として、2か年計画で幼稚園保健室及び職員室に空調設備を整備するものと確認された。

○市民球場の整備事業費については、平成31年度開催の茨城国体に関する助成金などを最大限に活用し、耐震補強と改修工事を一緒に実施するもので、工期は6月下旬から年度内を予定している。

委員会審査報告

○子宝ハッピー祝い金については、給付金額を近隣自治体と比較しながら拡充の要望がされた。

○子育て応援通勤費支援経費については、個人事業主も対象になるのか議論され、その都度検討することが確認された。



松岡小学校

○平成28年度高秋市国民健康保険事業特別会計予算

○保険給付費が4700万円増額になっていて国保運営が懸念されるが、平成30年度から国保の広域化が開始されるので、それまでは一般会計からの補填で賄うことになることと確認された。

○平成28年度高秋市介護保険事業特別会計予算

○地域介護予防活動支援事業経費、介護サポーター報償費については、要支援者に対し高齢者が介護サポーターになり活動することで、サポーター自身の介護予防になること、ポイント制の活動として報償費を交付する新規事業であると確認された。

○平成28年度高秋市霊園事業特別会計予算

○墓地の潜在的な需要は、今現在、お墓に関する意向調査アンケートを実施中で、その結果により今後の方針を決めたいと確認された。



秋山菖蒲霊園

討論

議案第20号

平成28年度高秋市一般会計予算

反対討論 平 正三 議員

福島第一原発事故による子どもへの健康に対する影響を検査する甲状腺検査を市長は頑なに拒んでいる。

甲状腺検査は、がんの早期発見、早期治療を行うことができ子どもの命と健康を守るための確かな保障である。子どもの甲状腺検査を市の責任で行うよう、改めて強く求めるものである。

今、子どもの貧困率は6人に1人と言われており、子どもたちが置かれている経済的環境は大変厳しい状況にある。

子育て支援策として、子どもの給食費の無料化に向けた施策を重ねて強く求めるものである。

東日本大震災の大きな教訓として、行政から市民への情報手段の充実である。

私は、これまで戸別受信機と同様の性能を持つ、FM放送設備を活用した緊急告知FMラジオの全世界設置を求めてきた。東日本大震災復興管理基金7億円の一部を活用すれば実現可能である。重大災害から市民の命と安全を守るために緊急告知FMラジオ設置を改

請願・陳情の審議結果

◎請願・陳情

めて強く求め、私の反対討論とする。

件名	結果
市政についての疑義についての陳情	不採択
赤浜海岸堤防のかさ上げに関する陳情	採 択
TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	不採択
所得税法第56条廃止を求める意見書採択に関する請願書	不採択



根本 茂 議員

少年スポーツ振興
について

質問 近年の高秋のスポーツは、スポーツ少年団出身者の多くが活躍し、県内外にアピールしております。

少年団の平成27年度の概要と支援内容及び市長の思いをお聞きたい。



全国選抜卓球大会ベスト16
高秋中学校女子卓球部
(写真提供：卓球王国)

教育部長 登録団体が、17団体、登録者数293名、補助金は30万円、施設使用料は、全額免除です。市長 最近、本市で活動する少年団や中学・高校生の県内外での活躍には、目を見張ります。これは、良き指導者のもと鍛錬された結果だと思っております。

また、本市では他市との違う特色ある事業として団員を一堂に会し、親睦や交流を図るため毎年スポーツ少年団大会を実施しております。今後も、多くの子供たちにスポーツの喜びを伝えるとともに、活動拠点となる体育施設の安全、競技力の向上、青少年の健全育成につながるよう少年団本部と協力してまいります。

青少年向けの講座復活
について

質問 数年前に閉鎖された高秋市勤労青少年ホームは、各種講座の開催・ホーム友の会活動・サークル活動がきっかけで多くの若者が結婚しました。講座復活を伺います。

市長 余暇施設の増加などで勤労青少年の利用が年々減少したため、広く市民に利用できる施設に転用しました。現在は、公民館等で成人向け講座を開催しております。今後は、現在進めている婚活イベントのほか、公民館講座が魅力ある講座、特色ある講座となるよう検討します。



石滝サッカー場



八木陽子 議員

高齢者の交通安全
について

質問 市道111号線はぎまる球場先の路側にある堆積物の撤去といたるところで消えているセンターラインを引いていただきたい。

産業建設部長 市道111号線の見通しの悪い場所や交差点付近のセンターラインにつきましましては、交通量や道路形態などを考え対応してまいります。

介護の現状について

質問 国が在宅介護を進めるなか虐待や殺人など悲惨な事件が起きています。高齢者介護にかかわる高秋市の現状について、高齢化率、介護認定者数及び相談件数についてお聞きます。

健康福祉部長 市の高齢化率は30・8%、介護認定者数は1526人、地域包括支援センター及び在宅介護支援センターへの相談件数は3915件となっております。

質問 相談窓口をわかりやすく表示し気楽に相談ができる配慮をお願いいたします。また認知症チェックシートなどの活用はどうなっていますか。

健康福祉部長 独り暮らしの高齢者等を対象に、市独自の福祉サービス内容のチラシを市相談窓口や在宅介護支援センターの相談員が訪問先で配布しております。今後は、相談窓口の表示を工夫し地域包括支援センターや、在宅介護支援センターがあること、介護のことなら何でも相談できることを広く市民に周知してまいります。

また、認知症チェックシートについては茨城県で作成したチェック用紙を活用し、認知症の早期発見に努めてまいります。





渡辺悦夫 議員

茨城県内の小中学校の
エアコンの設置状況
について

質問 教育とはかけがえのない財産であり、市内の小中学生は将来の夢と希望を持った高萩市の宝物です。つきましては、茨城県内の小中学校のエアコンの設置状況について伺いたい。

教育部長 県内44市町村中、全ての学校の全ての普通教室にエアコンを設置している市町村は、9市町村。率にして約20%でエアコンを設置している学校は、40校のうち6校、率にして15%となっております。

教育環境の充実・

熱中症対策等について

質問 市長みずからの教育環境の充実について、どのような考えをお持ちなのか、また、具体的に、熱中症対策等についての考えも、合わせて伺いたい。

市長 子供たちが主体的に学びたくましく成長できる質の高い学校教育環境を整え、教育施設設備等の充実を図ってまいります。

教育部長 小中学校における熱中

症対策につきましては、引き続き扇風機の利用を初め、緑のカーテンやミストシャワーを設置したいと考えております。

なお、エアコンの設置費用を参照しますと、2000人規模の中学校においては2200万円程度の費用がかかります。

生活道路の整備促進、

安良川浜野町踏切の

雨期の冠水について

要望 私の公約でありました生活道路の整備促進、安良川浜野町踏切の雨期の冠水につきましては、今年5月末までには解消される見通しとなり、現在工事進行中であります。市長には来年度、熱中症対策及びエアコン設置の予算化を切に願ひしまして、今回の質問を終わります。



高萩小学校入学式



坪和久男 議員

高萩の未来をつくる
子どもたちの教育について

質問 高萩市の人口減少に歯どめをかけるためには、子供たちが将来も高萩に住みたくなるようにしなければならぬと考えております。そこで市長に子供たちの教育に対する考え方を伺います。

市長 高萩市の未来をつくる子供たちに、郷土高萩を愛する心を育てていくことが非常に重要であり、ひいては人口減少を食い止めることにつながるものと認識いたしております。

教育長 本市では高萩の歴史や伝統文化を知り、郷土に誇りを持つ子供たちを育むために、「高萩学」の取り組みを進めております。

花貫川、関根川の
管理について

質問 花貫川の整備計画を策定中とのことですが、関根川の整備計画は？また、昨年の関東東北豪雨を踏まえ、花貫川と関根川の安全点検を行ったのか伺います。

産業建設部長 県は平成28年度より河川整備計画の策定作業を進めていくとのことです。安全点検は

県と市で、2月24日に共同点検を実施したところでございます。



関根川（手綱工業団地西側）

コンプライアンス条例の
制定について

質問 平成27年第4回定例会でコンプライアンスに関する規定を早急に設ける等の答弁がありました。その進捗について伺います。

市長 公務員倫理等を盛り込んだ市職員倫理規定を、平成28年4月1日施行に向けて進めております。

総務部長 本年2月からリスクマネジメント研修を行っております。

県北医療センターの
内科診療について

質問 2月1日から常勤内科医が2名着任したとのことですが、その後の診療体制をお伺いします。

健康福祉部長 午前中が2名体制から3名体制へ、これまで実施していなかった午後が1名体制で開始したとのことです。



寺岡七郎 議員

財政対策について

質問 経常収支比率は人口問題と市税を切り離せない。平成9年度、過去最大の市税は人口約3万5千人で約48億円、現在平成26年度の決算では人口約2万9千人で約40億円、この18年間で年間約8億円減収であります。今後、基本構想の中で平成52年度には人口2万2000人、単純に見れば年間税収約30億円に減り大変な財政不足になる。どのように考えているのか伺いたい。

総務部長 経常収支比率とは、一般財源からの経常的支出に、経常的な一般財源収入がどのくらい充当されているのかを表す一つの指標であります。

一概に人口減少により収入が減少し、経常収支比率の悪化につながるとは言いきれないと考えておりますが、経常収支比率を含め、各種指標が悪化することがないよう、健全な財政運営に努めてまいりたいと考えております。

質問 財政支援が厳しくなればなる程、事業の選択は難しくなると思います。すでに予算化している予算も見直しをしなければなら

い。また、新たな予算も優先度の選択をしなければならぬ。優先度を定める判断の基準はどのように定めているのか伺いたい。

企画部長 予算編成に当たりましては、第5次高萩市総合計画基本構想の方向性に基づき、最小の経費で最大の効果をあげること、を基本とし、重点性や緊急性、全体のバランスを考慮し、優先度が高い事業を計上しております。



平正三 議員

指定廃棄物について

質問 指定廃棄物稲わらの発生場所、保管方法、管理方法、放射能の種類とレベルについて伺いたい。

市民生活部長 発生場所は市内の水田、6万4000ヘクタールの放射性セシウムを検出、フレコンバックに入れブルーシートで覆い、所有者の敷地内に保管してあります。

質問 現在、どの地区に保管しているのか。今後の処理方法について伺いたい。

市民生活部長 個人保管は国が非公表としている。処分方法は今後、別途検討していくことになっております。

市営住宅問題について

質問 連帯保証人を確保できず入居をあきらめなくてはならないことがある。連帯保証人の免除規定を設けるべきである。

市長 連帯保証人制度を堅持しながらも、免除制度について検討してまいります。

市営納骨堂の建設について

質問 少子高齢化の進行により、お墓を管理する承継者がいなくなっていることやお墓の建立費用の高額からお墓に代わる納骨堂の必要性が求められている。市営納骨堂建設について伺いたい。

市民生活部長 市営霊園の市民アソシエイト実施中であり、市営霊園整備方針の中で、納骨堂を含めた方針を検討してまいります。

子供の甲状腺検査

について

質問 福島原発事故の影響による子どもの健康不安を解消するため、再度甲状腺検査を行うべきである。

市長 市独自の検査実施は今のところ考えておりません。



高浜市営住宅



今川敏宏 議員

健康づくりについて

質問 私は、高秋創生の大切な施策として、市民の健康づくりについて、市民が健康であれば、市民自身の幸福はもちろんのこと、行政としても、増えつつづけている医療費や介護費などの社会保障費の抑制にもなり、そのことはそのまま市民の経済的負担を軽減することになります。また元氣な市民は、

幸せな生活を送る源として大変重要であると認識をしております。高秋市では健康増進法に基づき高秋市健康増進計画「健康たかほぎ21」を策定し、基本理念である「豊かな心を育み、支え合う、健やかな暮らし」の実現に向けて、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとに応じた健康づくり事業に取り組み、心身が健康で心豊かに生活できる環境を整えてまいりたいと考えております。

その他の質問

○一般家庭ゴミについて

○雑木伐採剪定・除草・草刈りについて

市長 「健康」は、市民の誰もが、



大足光司 議員

暮らしやすい快適なまちづくりについて

質問 ①まちなか憩いの広場ハーモニーパークについて②安全で親しまれる海岸づくりについて③情報通信環境の充実について等、整備が出来ないか伺う。

策も含め協議してまいります。海側のハード面の整備や構想等、現時点では具体的な整備計画はありませんが、今年秋に開催される茨城県北芸術祭において、高秋の海岸を展示場所として頂けるよう、総合ディレクター「南条史生」氏や参加アーティスト等に要望調整してまいります。

産業建設部長 ハーモニーパーク利用は「高秋まつり」東地区の神輿の待機場所や、クリスマスイルミネーションの装飾等に利用されているが、イベントの開催等は減少しており、賑わいの停滞を感じております。市民には大いに活用して頂ければと考えます。噴水の整備は施設の老朽化により全面的な改修が必要であり、費用が膨大となるため困難であります。また、冬場の凍結等によるタイル部の滑り止めについては、危険箇所の実態を調査検討し、利用者の安全確保に努めてまいります。

企画部長 安全で親しまれる海岸づくりについて有明公園や高浜の空き地の整備がありますが、有明公園は、子供たちが安全に遊べるよう管理に努めてまいります。高浜町の空き地(国有地部分)は、管理者である茨城県と不法投棄対



高戸小浜



菊地正芳 議員

防災意識の向上について

質問 クロスロード（災害対応ゲーム）とは、地点、分かれ道のことであり、困難な状況での判断力について理解を深める事ができる。D I G（災害図上訓練）は、災害時の危険箇所や避難経路、または避難時の要援護者の救援活動などを地図上でイメージしながらトレーニングするものである。導入について、学校での防災教育にも活用すべきと思うが見解を伺う。

市民生活部長 クロスロード及びD I Gの導入について、市民の防災意識の高揚を図る上で有効な手段の1つと考えますので調査研究して参ります。
 教育部長 保護者や地域住民の意識を高める事にもつながると考えます。今後検討して参ります。

少子化対策について

質問 子供を産み育てやすい環境整備の一環として、不妊治療に対するの助成制度を実施しているが加えて、不育症への治療費助成と啓発に取り組むべきと思うが見解を伺う。

健康福祉部長 経済的負担の軽減を図るために不育症治療費助成について検討してまいります。また、市報等で不育症について正確な最新情報の提供や専門の相談窓口の紹介なども実施してまいります。

高齢者・障がい者の見守りについて

質問 徘徊者の早期発見、保護のための目印になる、靴のかかとや杖などに貼る見守りステッカーを配布すべきと思うが見解を伺う。
 健康福祉部長 早期発見と身元の確認につながるものと考えられますが、プライバシーや人権擁護などの課題も含め調査研究してまいります。



見守りステッカー



吉川道隆 議員

観光協会のあり方について

質問 現在の観光協会と高萩市との関わりはどうなっているのか。法人化されている観光協会が増えているが、今の全国的な傾向は、産業建設部長 観光協会は、市から補助をしている任意団体で、2006年のデータでは全国で法人化率は23%、茨城県では約17%。

質問 私の平成23年のデータでは、任意団体は全国で約20%だけ。茨城県は遅れている。近年、観光協会に求められる新たな役割、各地の着地型旅行の企画を立て、地域を活性化するため、一般社団法人などの形にするところが増えた。本市観光協会は収入支出約4800万円、任意団体ではなく法人化すべきと思うがどうか。
 市長 観光協会の法人化による意義は大きい。本市も法人化の検討が始められたと伺っております。

ICTについて

質問 今やITは生活になくはならないもの。平成17年からの5カ年計画で「高萩市情報化推進計画」が策定されているが、それに

続く第二次、第三次計画が出ていないのはどういふことか。
 企画部長 平成20年度以降、情報通信環境の充実に重点を置き、第四次高萩市総合計画において整備を進めてきた。来年度以降、計画の更新を進めていきたい。

質問 他の市町村では公共施設の利用申込、図書館の本の予約がネットで出来る。導入を検討してはどうか。
 市長 ICTは行政サービスの重要なツール。費用対効果、実施時期、住民ニーズを考慮し効果的に推進していきたい。



ICT教育（電子黒板）



研修会の開催

○北茨城市議会との
合同研修会

平成28年2月12日、「磯原シーサイドホテル」で北茨城市議会との合同で議員研修会を開催しました。講師に北茨城市民病院事業管理者、田淵崇文先生を迎え、「少子高齢化社会における地域医療を考える」と題して、効率の良い医療提供等について講演をいただきました。

○茨城県市議会議長会
第2回議員研修会

平成27年度、茨城県市議会議長会第2回議員研修会が、平成28年2月16日、筑西市の「ダイヤモンドホール」で開催され、講師に東京大学名誉教授の、大森彌先生を迎え、「2025年を見据えたこれからの地方自治」と題して人口の減少と超高齢化社会を迎える大都市を含めた「地域」創生をキーワードに、少数精鋭の自治体運営の必要性を講演されました。

- ・議会だよりの議案質疑、一般質問、討論などの原稿については、紙面の都合上あらかじめ要約しています。
 - ・詳しい内容は会議録をご覧ください。会議録は、市ホームページから「高萩市議会」へリンクし、「会議録の閲覧」により検索できます。
- なお、平成28年第1回定例会の会議録は5月末日に公開予定です。

f 市議会フェイスブックをご覧ください。👍



「いいね」をお願いします。

市議会のホームページリンクまたは、「高萩市議会フェイスブック」で検索してください。

高萩市議会フェイスブック

検索



議会日誌

28日	26日	25日	23・24日	19日	18日	15日	6日	4月	24日	4日	3月	26日	25日	24日	19日	16日	12日	5日	2月					
議会全員協議会	関東市議会議長会	議長会議	市町村長・市町村議会	理事会・定例会	議会報告会	茨城県市議会議長会	正副会長会	茨城県市議会議長会	議会広報委員会	茨城県北市議会議長会	定例会	議会広報委員会	議会全員協議会	茨城県北市議会議長会	第1回日立・高萩広域	下水道組合議会定例会	議会運営委員会	議会広報委員会	議会全員協議会	第2回議員研修会	議会議員研修会	高萩市・北茨城市両市	議会広報委員会	議会全員協議会

島名 小峰 寿子さん

(娘さんの入園を機に高萩に20年)

本町 福地 志保さん

(生まれてからずっと高萩市民)

小峰さん…子供も同級生達も高校卒業と同時に他市他県に出て、高萩に就職先が無いのでリターンする子もなく、若者層が減り、自分達年代はお仕事で日常顔を合わせることもないから、この先老後が心配。PTAやご近所などで知り合った人たちとも平日頃のコミュニケーションが必要だね。

福地さん…だいぶ前から駅前中心に過疎化してるけど工業団地には他県からの若者が就職してきてるんだよ。出来れば高萩で結婚して、高萩に住んで、高萩で家族を増やして定住してくれるといいな。

小峰さん…最近産むところが少なくなってるけど、高萩は産科もあるから安心だよ。高萩の幼稚園に通うことで地元ママ友も出来たし、ご近所の方々にも助けてもらった。なんといっても穏やかな気候と景色は年を重ねた今では自

慢できることだよ。住みやすさをもっとアピールしてもいいんじゃない？

福地さん…子育て後もコミュニケーションツールがあれば災害時の対応にもつながられる。若者の雇用先が増えれば新しい高萩市民も増えるはず。

小峰さん…この前「手綱」でクラフトイベントがあって凄い数の人が高萩に足を運んでくれて賑わったね。そういうイベントがあれば人の行き来ができて高萩を知ってもらえるよね。でも主催が個人では予算も時間も限られてくるから、支援できる行政の対策があったらいいよね。やり方は高萩市オリジナルでいいんじゃないかな。

福地さん…市議も他のイベント等へ見学に行っただけで自分が楽しんで来てほしいです。そして「よし！これを高萩でも」って感じてもらいたいね。高萩で頑張ろうとしている素晴らしい人材に協力してほしいですね。「こういう高萩にしたい！」という構想を、出来ない公約ではなく実践できる目標にして頑張してほしいです。

傍聴においでください

第2回定例会(6月)予定

- 6月3日(金) 本会議 議案上程
- 6日(月) 本会議 一般質問
- 7日(火) 本会議 一般質問
- 9日(木) 本会議 議案質疑
- 10日(金) 文教厚生委員会
- 13日(月) 総務産業委員会
- 15日(水) 本会議 採決

※日程等が変更になることがあります。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	FM
本会議	○	○
総務産業委員会 文教厚生委員会	○	○

市のホームページの「高萩市議会」からお入りください。

委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーストリームを利用しています。使用環境によっては、見られない場合があります。

編集後記

初夏、五月初旬の新緑は本当に素晴らしい。自然が持つ生命力はなんとというパワーを発揮するのかと、まさに畏敬の念を実感する。こうした季節の移り変わりに馳せるのは、日本の四季の絶妙さというもの。ことさらわがまち高萩市の四季のなんと素晴らしいことか。春夏秋冬をつなぐ季節の変わり目もまた、毎日毎日が感動の連続となる。高萩市で暮らすこと、生業のその下にあるベースには、この季節の中で育まれた情操がきつとあるはずで、その深層からの沸き出でる活力こそ求められていると感じてならない。

(今川敏宏 記)

議会広報委員会

- 委員長 飯田 毅
- 副委員長 我妻 康伸
- 委員 今川 敏宏
- 八木 陽子
- 渡辺 悦夫
- 坪和 久茂
- 根本 茂